

2024年9月5日

2026（令和8）年度入学者選抜における変更について（予告）

獨協大学大学院

経済学研究科経済・経営情報専攻

2026（令和8）年度（2025（令和7）年度実施分）以降の獨協大学大学院経済学研究科博士前期課程経済・経営情報専攻の入学者選抜における筆記試験の変更及び出願時における英語又は日本語能力に関する証明書の提出を必須化します。

1. 対象

研究科・専攻：経済学研究科博士前期課程経済・経営情報専攻

入 試 制 度：博士前期課程Ⅰ期一般入試、博士前期課程Ⅱ期一般入試

2. 変更箇所

	従来 (2025(令和7)年度入試)	変更後 (2026(令和8)年度入試)
筆記試験科目・試験時間	「英語（日本語*）」 60分 「入学後の志望専攻科目」 90分 *外国人学生は、英語に代えて日本語を選択することができる。	「入学後の志望専攻科目」 90分
出願書類の必須化	—	次のいずれかの英語能力に関する証明書*1を提出(資格取得日が出願締切日から遡って2年以内に限る)。 (1) TOEIC® Listening & Reading Test (2) TOEFL iBT®テスト (3) IELTS™ Academic Module (4) 実用英語技能検定試験  外国人学生は、英語能力に関する証明書に代えて、次のいずれかの日本語能力に関する証明書*1を提出することができる。 (1) 日本留学試験「日本語」(出願締切日から遡って2年以内に実施された試験のスコアを有効とする) (2) 日本語能力試験(出願締切日から遡って2年以内に限る)

\*1 英語能力及び日本語能力に関する証明書は合否判定の一部になりますが、出願に際し、基準スコアはありません。

以上